

第43回スポーツ少年団全国大会京都市ブロック予選大会 特別規則・注意事項

- ベンチは組合せ番号の若い方が一塁側とする。
- 大会使用球は、ナガセケンコーJ号球を使用する。
- 監督(30)・コーチ(28・29)2名は、必ず選手と同一意匠のユニフォームを着用する。
【着用しなければベンチには入れません。】
- ベンチ入り出来る指導者は、上記の3名を含む7名(救護員2名含む)以内とし、全員自チームの帽子を着用する事。
- 試合開始予定時刻になっても球場に到着していない場合は、原則として棄権とする。
- 試合は、7回(但し、1時間20分以降は新しいイニングには入らない)とし、7回を終了して勝敗が決しない場合は特別ルール(継続打順で1アウト満塁)にて延長を2回とし、なおかつ同点場合は、最終メンバーによる抽選にて決定する。
【但し、決勝戦のみ時間制限なしですが、コールドゲームは採用します。】
- 4回10点以上、5回7点以上の差がある場合は、コールドゲームを採用する。
- 暗黒・降雨・雷により試合が中断・中止した場合で、5回を終了しておれば試合終了成立として終了する。
【但し、それ以外の場合はノーゲームとして後日再試合とする。】
- 雷の発生しそうな状態になった場合は、状況を判断し試合を中断させ、選手を安全な場所【こども体育館】に避難させ、气象台等の状況を把握し、その後の処置を行う。【中断は審判員でなく本部の指示に従います。】
- 投手は1日の投球数を70球する(府下大会・近畿大会・全国大会も採用される)
- デットボール・ボークは採用する。
- 打者・走者・ベースコーチは、必ずヘルメットを着用する。
- 捕手は必ず捕手用のヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・ファウルカップを着用する。
- タイムはプレーヤーが要求した時ではなく、審判員が認めた時である。
- 抗議出来るのは、監督・主将・当該プレーヤーのみで、監督の場合はルールの適用の過ちと思われる時に限る。
- どんな時でも、相手チームや審判員に対し、ヤジ・悪口暴言を吐く事を禁じます。【チームが一切の責任を負うこと。】
【応援団については、各チームで責任を持って行動してもらう事。(代表者・監督の責任の下で)】

自チームの選手についても聞き苦しい暴言を吐く事は慎んで下さい。

グラウンド内での暴力行為については、いかなる理由があろうとも直ちに退場処分とします。【大会期間中のベンチ入りを禁じる。】

- メンバー表に登録選手の記入漏れをした場合、その選手は当該の試合には出場する事は出来ません。
- 変化球の投球は一切禁止する。
- 試合予定は、京都市スポーツ少年団のホームページに記載しますので確認して下さい。

【事前にトーナメント表(日程記載分)を配布しますので必ず確認して下さい。(変更の場合がありますので)】

- 塁審は、指示された試合の塁審を担当する。

【審判服については、試合予定に記載してありますので確認願います。】

- 各チームの横断幕は、フェンスの外側に張って下さい。

- 特別グラウンドルールを適用します。

(1) 外野のフェンスとグラウンドの隙間を抜けた場合や反対面(フェアライン内の他のチームのベンチ)に入った場合は、テイクスリーとする。【この場合、対面の球審に確認を得る事もあります。】

(2) 外野のフェアライン内に落ちたボールが、ファールラインを越えベンチに入った場合は、テイクツーとする。

- 大会会場内には練習場がありませんので、会場周辺でのキャッチボール・素振りは禁止致します。

但し、バッテリーのみD面が使用されていない時に限り、ピッチング練習のみ認めます。

【指導者がついた場合に限り、D面の1・3塁側ファールライン外のみ使用を認める。】

- 駐車場は、こども体育館前に駐車場を用意していますので、入口にて3台分の駐車証を配布しますので、フロントガラスの見える所につけておいて下さい。

【塁審として来られる方についてもこれに含むと共に、選手の道路周辺での車の乗降は禁止致します。】

- グラウンド周辺は駐車禁止区域ですので、公共の交通機関を御利用の上、お越し下さい。

- 駐車場以外での乗降は決して行わないで下さい。

【決められたルールを破ったり、駐車場当番の注意を聞かないチームは、今後1年間宝ヶ池への車での出入りを禁止する。】

- タバコの喫煙は、B面裏にある所定の場所でのみ喫煙出来ますのでそれ以外での喫煙はしないで下さい。

- 天候不順の場合の決定は、午前7時とします。【本部 TEL075-701-6248】

- 2020年公認野球規則を適用します。

- 審判員に対しての各チームからのお茶出しは不要です。

